

シリーズ 外科医療最前線

外科 大野義一郎(医師)



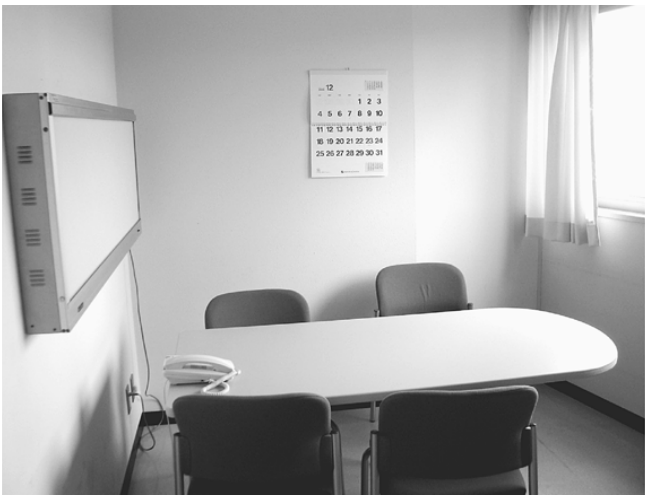
### 自由に他の病院の意見を聞く権利

手術を受けることは人生の一大事です。「手術が必要だ」と説明されても、本当に手術以外の方法は無いのか？手術をうけるにしても別の手術の方法はないのか？と本人も家族も悩むのがあたりまえです。

そこで最近では、手術の話をしたときに「セカンドオピニオンをききにいくことができません」とつけくわえるようにしています。セカンドオピニオンは日本語になおすと「第2の意見」「別の意見」のような意味で、自由にほかの病院に意見をききにいく権利のことです。

「手術が必要だ」と説明されても、本当に手術以外の方法は無いのか？手術をうけるにしても別の手術の方法はないのか？と本人も家族も悩むのがあたりまえです。

そこで最近では、手術の話をしたときに「セカンドオピニオンをききにいくことができません」とつけくわえるようにしています。セカンドオピニオンは日本語になおすと「第2の意見」「別の意見」のような意味で、自由にほかの病院に意見をききにいく権利のことです。



面談室

## 「理解すること」で治療の効果が高まる

「理解すること」で治療の効果が高まる

ドオピニオン専門の外来もできてきました(一部有料のところもあります)。

なぜセカンドオピニオンが大切かというと、日進月歩の医学の中で医師は自分の一番いいと考える治療方法をきいてみるのが大事になるのです。そのようにべつ々の角度から話をきくことで理解もふかまり、治療にたいして納得と信頼がでることも大切な点です。

もちろんほかの病院で治療を受けていて代々木病院でセカンドオピニオンを聞くことも可能です。

治療はらくなものではありません。手術とあればなおさらです。ですから病気と治療方法について十分納得してもらうことは、患者さんと医師や医療スタッフとが丸くなって最後まで治療をやりぬくためには欠かせません。

セカンドオピニオンは「理解すること」で治療の効果をたかめる大切なステップになると私たちは考えています。

## 酒

「お正月くらい好き」なだけ呑んでも良いだろう」と考えている人もいるでしょう。わが国には古来から、五穀豊穡を願い、四季折々に「神とともに」催事



### 庶民の酒の歴史

としてみなで酒を呑んだ習慣があります。正月、祭、婚礼、収穫などのハレの日です。直会(なわらい)と称される「礼講」です。それにひきつづいて一部の酒好きが饗宴をくり広げ「無礼講」と呼んでハレの日以外でも、身分の違いがあっても、一定割合「ホンネ」を語ることもできる人が増えるのです。

それは、狭い地域でいわれてきました。ご馳走とともに、米から造った酒を呑めば、口下手でも、身分の違いがあっても、一定割合「ホンネ」を語ることもできる人が増えるのです。

それは、狭い地域でいわれてきました。ご馳走とともに、米から造った酒を呑めば、口下手でも、身分の違いがあっても、一定割合「ホンネ」を語ることもできる人が増えるのです。

それは、狭い地域でいわれてきました。ご馳走とともに、米から造った酒を呑めば、口下手でも、身分の違いがあっても、一定割合「ホンネ」を語ることもできる人が増えるのです。

## くすりの話 あれこれ①

### 【かゆみの原因】

寒くなると肌のかゆみを訴える人が増えますが、その原因の多くは乾燥です。冬は気温が下がって汗の量も少なくなり、肌の水分も減少して痒みがでます。

### 【かゆみの治療】

無防備な乾燥肌を保護するには水分と脂が重要です。保湿剤を塗ることが基本となります。

保湿剤のタイプには次のようなものがあります。

尿素が入ったセラチナミン軟膏は、水分を保ち潤いを与えます。皮膚をやわらかくする効果もあります。



冬の肌のかゆみ—原因は乾燥。スキンケアで「保湿・バリア機能」守ろう

岡本 明子(たくみ外苑薬局・薬剤師)

ヒルドイドソフトは保湿効果と、血行を良くする作用があります。ワセリンが入った軟膏は皮膚の表面に脂の膜を作って、水分が蒸発するのを防ぎます。

どの保湿剤も優しくなできるように塗ってください。すり込むと刺戟になってしまいます。また、入浴後すぐの、肌がしっとりしている時に塗るのが効果的です。水分を肌にとどめることができます。

かゆみがひどい場合や、症状が悪化した時には飲み薬を使うこともあります。抗ヒスタミン薬です。これはかゆみや炎症を抑える働きがある薬ですが、かゆみの原因である乾燥